

変更履歴

『遺伝性乳癌卵巣癌(HBOC)診療ガイドライン 2021 年版』(Web 版)は、医療技術や医療行政の変化に対応し、適切な診療方法を可能な限り速やかに医療現場に届けるために、部分的な改訂を行うことが有ります。また、記載内容に誤り発見された場合には速やかに修正を実施いたします。

これまでに実施した改訂および修正の記録を以下に記します。

2021 年 11 月

日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構 (JOHBOC)
ガイドライン作成部会 委員長 山内英子

変更実施日 (変更理由)	変更箇所	変更前	変更後
2021/11/17 (誤記訂正)	総論 1. 遺伝性乳癌卵巣癌 (HBOC) の概要 1 遺伝性乳癌卵巣癌 (HBOC) の基礎 ① 定義 (8 行目)	わが国では乳癌症例の <u>2.71%</u> に BRCA1 病的バリエーションが、また <u>1.45%</u> に BRCA2 病的バリエーションが認められたという報告がある ²⁾ 。	わが国では乳癌症例の 1.45% に BRCA1 病的バリエーションが、また 2.71% に BRCA2 病的バリエーションが認められたという報告がある ²⁾ 。